月 例 会 ·成三十 通 三 八 五

回

を 刷 新 す る 会

0 講講三 月御 後 _ 時半 参議 院 議 員 숲 館 В ---0 五 숬 議 室

上の軍偶 副税に 級に事発そ社を対日 客つ的的れ長高抗本師題二 員い視なに速くしの 研で野地対捕してバ福軍八 、 、ブ山事日内 `か域すを 昌西ら戦る進ア地ル 的へ `争分めメ球期隆視木 を部 勤方米を析てり支の先点 め面中引はおカ配よ生で十 た総激き、りのへうへ読ー 戦監突起当 \知挑に戦み時 略部のこ団対的戦、略解半 研幕底す体す所し急研く入 究僚流かもる有で速究米館 家長にもす中権いに家中可 ・・あしで国をる経、経 福陸るれにも侵観済防済昼 山将もな進関害が発衛戦食 隆をのいめ税しあ展大争 先退をこてをてりし卒!正 生官分とき高い、た にし折をてめるそ習陸 御たし恐おるとれ近上 `れりなしを平自 講あ 話とアてまどて認の衛 、識中隊 い `メいす たハリまが米中し国西 だしカす、中国たは部 °こののトそ方 きバ側 `そう貿国ラの面 すドそうし易際ン資総 °大しした戦企プ金監 奮学てた貿争業大力部 っア中こ易は「統に幕 てジ国と戦激フ領ま僚 のア側も争化ァはか長 `せ• 御セのあ激しし ☆参ン意り化てウ中 `陸 `がいェ国ア将 清加夕図 原をしす今 `まイヘメ 記!にる回いす」のり てもはつ°の関カ

当 日 숲 費 食 付 き 員 は Ξ 千 員 五 手

月 __ __ を (方様の 芳 H 名 УF 欠 1 A \wedge 席 木 ルX \vee Z Ø) (上記、 月 슾 W ず 会 れ か 17 日 に **(**-; t p : , 連 0 絡先 莭 /www. を × FAX 話 jidaissassin. 03-3272-03-3507-.4320 .8587 įp の高重 み津田

 ∇ 三月二十 五 日 月) ま で に 出 欠 Ø 連 賜り

日さラ がにお 争の主そ 住 対画そ 馬あの日民日本せり御う佐著いそう三導の当御 はる乗本の本でてア講中々書てう構十の経 長が組近半はもいや話に木へいし図六一済時報 崎こ員海分少大るアの `類静ろたをカア発代 県れはのは子手がメ内必先かい研呈国ジ展を告 にも中島中高大、リ容ず生なろ究しにアと刷 属危国々国齢学こカは現はるなをて及イと新 す険海も人化なれで広地、日態しおぶンもす るで警心ででどは `範に二本様てり七フにる があ支配あ地に `各に赴月侵にい `十ラ `会 `る配だる方設中地わき八略てるそ六投伝 °°の置国のた徹日~`際れ港資統で 模対の五し過さに大る底のを日 `を湾銀のは の馬民島か疎れよ学のし月上本佐認を行中 大の兵列も化てるにでた例梓国々識運□華そ き方で島保がお文対 `取会さ内木し営へ思の いはあの険進り化しそ材でれに類たすA想 `・てのを `た勢・トるlに政 福自る福証ん 、一さ著こ力産ラにI基治 岡衛 °江偽です思 県隊奄島造いで想中部れ書とを経ン至Bづ経 に基美にやるに侵国のてとを浸新プランい済 °そ略が紹の同知透聞大ておて部 編地大台福 制の島風祉そのでお介記じりさ論統およ `会 替周に避詐の思あ金と述題 `せ説領りび近し え辺中難欺た想るをなと名こて副も すに国とがめ侵こ寄り分でれい委 `そシでお べ韓かし流埼略と付まか御もる員これルはい き国らて行玉ががしすり講重こ長れはク だ資六中しや進分でが、話要とがに正口っ昨 °本千国日干んかっ、そ下とを、厳に1一年 東の人漁本葉でり孔先のさ御研中し 京ホ乗船はのい、子生記い講究国くア基一月 都テりがす住る排学は者ま話さや対メ金路よ 編ルの大で宅こ除院ま精しをれ韓処リー政り `国しカを策 入が大量に団とすりず神たお で建型に侵地にるな、にが願平がてと設」習 もち観入略に注動るい感 `い成 `お地置と近 よ並光港さ行意き学ま銘おし三日り球しと平 へいん船すれくすが校オし話ま十本まのてもの °で寄るてとべあをしまをし年国す覇 原等い港がいそしる付スしうた十内 。権世中国 。。属トたか。月に `るの 記々る計

正第のそで 議そ十二部う 院の郎代会で昭何代 運後元会とあ和事を `財長 、っ五も刷 委平務は五た十人新 員成大 ` { よ穴類す 会二臣木六う年・る 理十は村のに `国会 、睦委、岸民」 `年九男員超信のと 現四十元会党介たは 在月歳参が派元め はかを議あ・総に 衆ら機院り超理な `に議`派にる 院第辞長こ閥よこ 安六任 `れでっと 。第ま、ては 保会第三で真創 障長五代にに設時 委代代会百国さ代 員行会長三をれを 長と長は十憂た先 がし代櫻七えシ取 就て行内本るンり **`**と義の有クし し岸し雄要志タで て信て元請にン 、衆書よク積 お夫 り衆江議をっで極 ま議口院時です的 す院一議の構 °に ° 議雄長政成晩取 `府さ年り 貫元 ・衆第にれの組 元議四提て岸も 外院代出い信う 務議会しま介し 副員長てす元と °のい°総の 塩ま八理趣 川すつが旨

務 局 電 3 珲 原 淳 平 津